



23  30
ANNIVERSARY
SINCE 1993



—ONWARD—

株式会社オンワードホールディングス

代表取締役社長 保元 道宣

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

第77期連結会計年度(2023年3月1日から2024年2月29日まで)の事業の概況等につきましてご報告申し上げます。

2023年度、当社グループは、「23区」、「ペットパラダイス」などの既存主力ブランド事業が好調に推移するとともに、「KASHIYAMA(カシヤマ)」、「UNFILO(アンフィーロ)」などの新規ブランドが大きく成長しました。また株式会社オンワード樫山において「クリック&トライ」サービスを導入したOMO(Online Merges with Offline)型店舗の運営力が一層向上したことも寄与して売上高が伸長し、全段階利益で大幅な増益となりました。特に、営業利益につきましては、額だけでなく利益率についても、2008年度以降の最高を記録しました。

また、2021年4月に策定した『ONWARD VISION 2030』を、その後の経営環境変化を踏まえ見直し、2024年4月に改定版を発表いたしました。多様化が確実に進行しているマーケットにおいて、新たな6つの事業戦略によって、国内事業の成長を加速しながら海外事業の成長基盤を固め、2030年度の計画達成に向けて、グループ社員一丸となって努力を続けてまいります。

今後とも株主の皆さまのより一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2024年5月

当連結会計年度(2023年3月1日から2024年2月29日)の業績概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による行動制限の解除により、社会・経済活動の正常化が徐々に進んだことから、緩やかな景気回復の基調で推移しました。一方で、国際情勢に起因するエネルギー資源や原材料の高騰、為替の変動等による国内物価の上昇が、消費マインド・企業活動に影響を及ぼしており、景気の先行きについては不透明な状況が続いています。

このような状況の中、当社グループは、「クリック&トライ」サービスを導入したOMO型店舗の運営力が向上したことや、SNSを活用したマーケティング施策の精度向上などにより、リアル店舗およびオンラインストアへの来客数が増加し、売上高が拡大しました。また、グローバル事業構造改革の成果や、商品サプライチェーンの効率化などにより、当期の営業利益率は前期比で2.9ポイント上昇し、5.9%となりました。

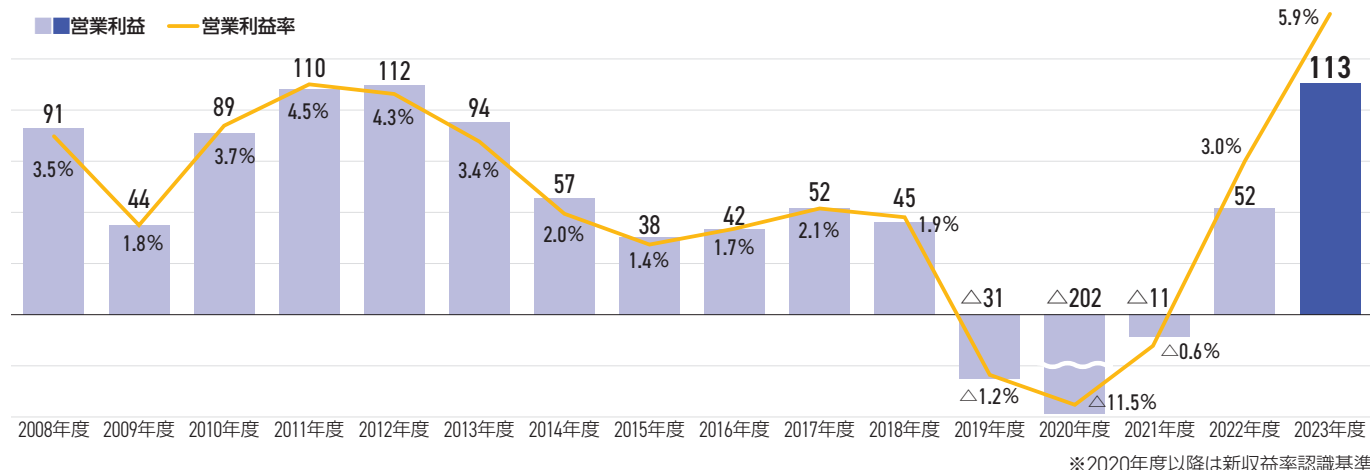
以上の結果、売上高は1,896億29百万円(前期比7.7%増)、営業利益は112億60百万円(前期比2.2倍)、経常利益は101億26百万円(前期比1.9倍)、親会社株主に帰属する当期純利益は66億11百万円(前期比2.2倍)となりました。

連結業績ハイライト

(百万円)

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	240,652	248,233	175,899	168,453	176,072	189,629
営業利益(△損失)	4,461	△3,061	△20,173	△1,079	5,214	11,260
経常利益(△損失)	5,161	△3,835	△20,174	507	5,319	10,126
親会社株主に帰属する当期純利益(△純損失)	4,948	△52,135	△23,181	8,566	3,061	6,611
総資産	287,554	234,316	196,052	157,727	159,198	171,362
1株当たり当期純利益(△純損失)(円)	35.24	△383.97	△171.18	63.17	22.57	48.72
EBITDA(営業利益+減価償却費およびのれん償却費)	13,274	5,079	△14,133	3,915	10,373	16,052

営業利益および営業利益率の推移



2024年度(2024年3月1日から2025年2月28日)の業績予想

2024年度につきましては、国内事業が堅調に推移するとともに、海外事業もヨーロッパ地域を中心に改善が見込まれるため、売上高は前期比5.5%増の2,000億円を予想します。

売上高の拡大に加え、定価販売の徹底や適切な在庫管理などにより、売上総利益率の更なる向上を見込みます。販管費率に関しては、人的資本や広告宣伝への積極的な投資を行う一方で、店舗運営の効率化の徹底などにより、前期比から横ばいを見込みます。

以上の結果、2024年度の営業利益は前期比11.0%増の125億円、経常利益は同18.5%増の120億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同21.0%増の80億円を予想します。なお、2024年度の営業利益は、2008年度以降における最高益を2期連続で更新する見通しです。

株主還元

当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営の最重要課題の一つと位置づけ、配当性向の目安を従来の「35%以上」から「40%以上」に引き上げ、安定的で業績に連動した適正な利益配分を実施することを配当方針としています。

2023年度期末配当につきましては、前期実績より8円増配の「1株につき20円」、2024年度期末配当につきましては前期実績より4円増配の「1株につき24円」の配当を予想します。

	2024年度 (予想)	2023年度	2022年度
1株当たり配当金	24円	20円	12円
配当金総額(百万円)	3,257	2,714	1,628
当期純利益(百万円)	8,000	6,611	3,061
配当性向	40.7%	41.1%	53.2%

『ONWARD VISION 2030』（改定版）の概要

2021年4月に公表した『ONWARD VISION 2030』では、最初の3年間にコロナ禍の影響が残る「ウィズコロナ」の期間と考え、事業構造改革に注力し、その後の2030年度までの7年間に成長フェーズと位置付けていました。その後3年が過ぎ、経営環境の変化も踏まえて見直し、2024年4月に改定版を発表いたしました。

オンワードグループのミッションステートメント

「ヒトと地球に潤いと彩りを」

「社員の多様な個性をいかしたお客さま中心の経営」により
地球と共生する「潤いと彩り」のある生活づくりに貢献する

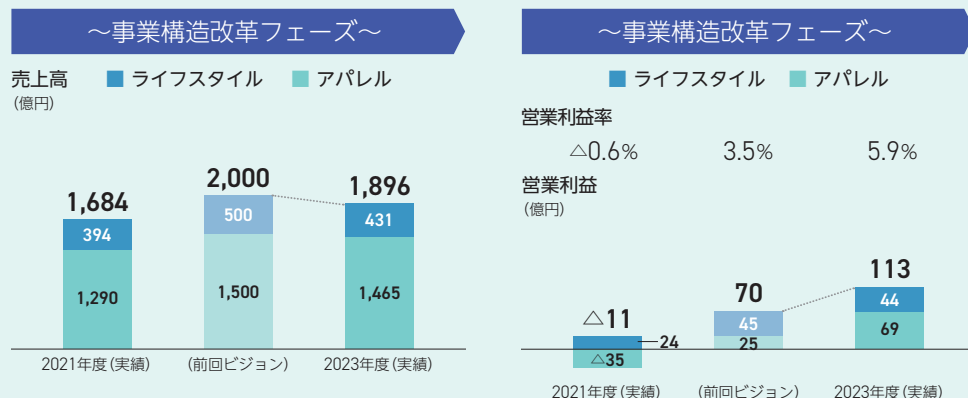
『生活文化創造企業』として前に進み続ける



「ヒトと地球に潤いと彩りを」の下、新たな『ONWARD VISION 2030』では、当社が目指す企業像を『生活文化創造企業』と定義し、従来より掲げております経営方針「社員の多様な個性をいかしたお客さま中心の経営」を通じて、地球と共生する「潤いと彩り」のある生活づくりに貢献をしていく、『生活文化創造企業』でありたい、という思いを書き加えております。

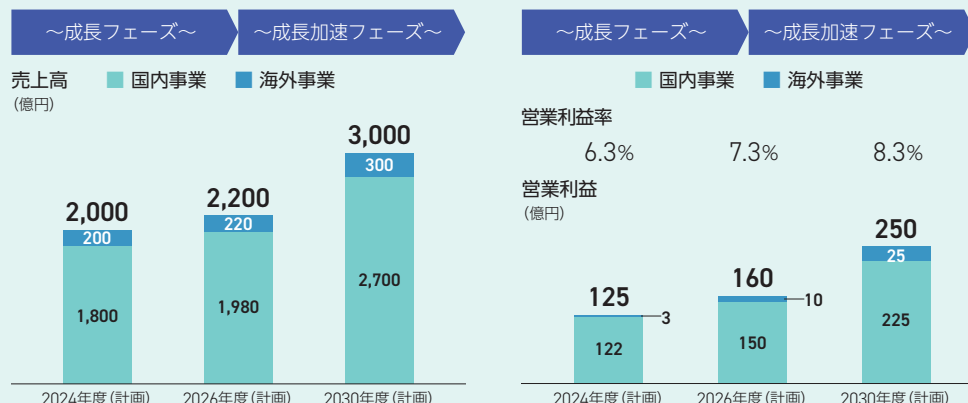
オンワードグループのこれまでとこれから

これまでの実績



グローバル事業構造改革やOMO戦略などを推進した結果、2023年度の営業利益は、前回ビジョンの計画を大きく上回った

これからの計画



2030年度計画 (売上高3,000億円、営業利益250億円)の達成に向けて、国内事業の成長を加速しながら、海外事業の成長基盤を固める

財務戦略

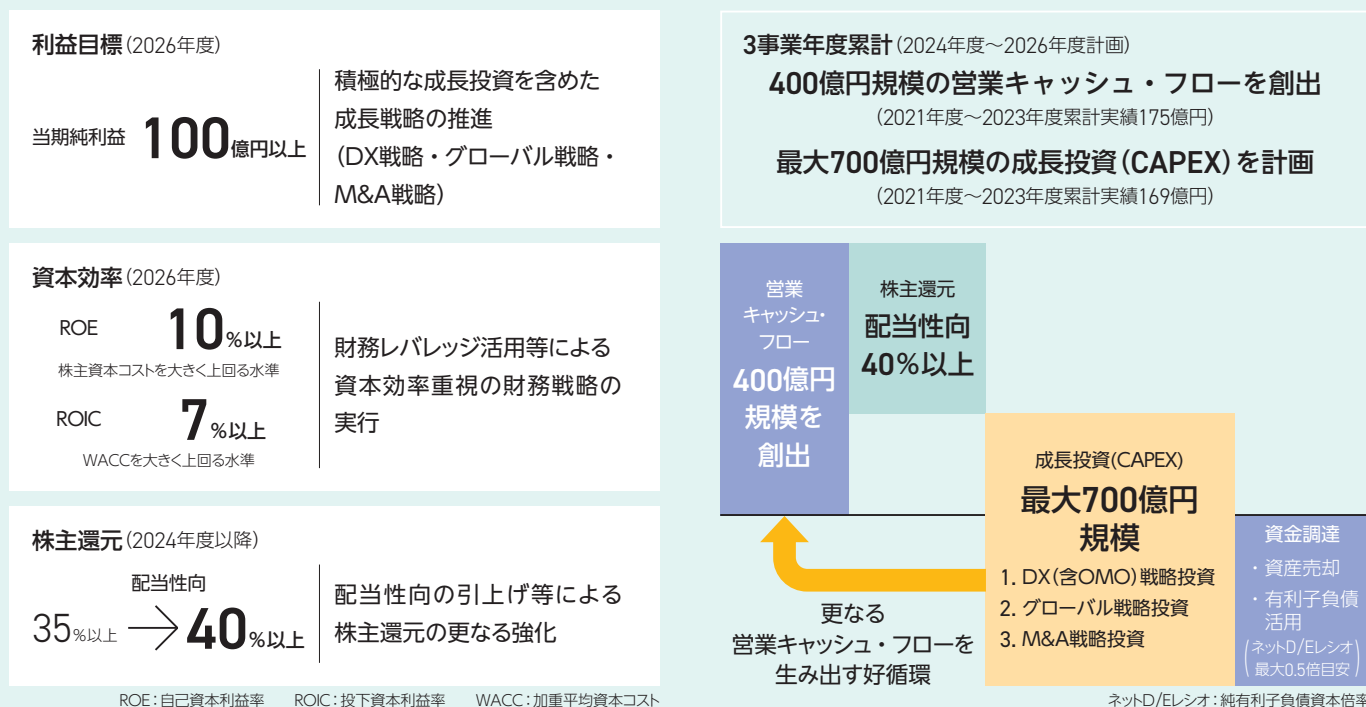
昨今、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応の明確化を上場企業として求められており、それにお応えするため、3年前の『ONWARD VISION 2030』には記載していなかった財務戦略につきまして、今回の改定版に記載しています。

目標とする財務指標

～資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応～

成長に向けた資金活用方針

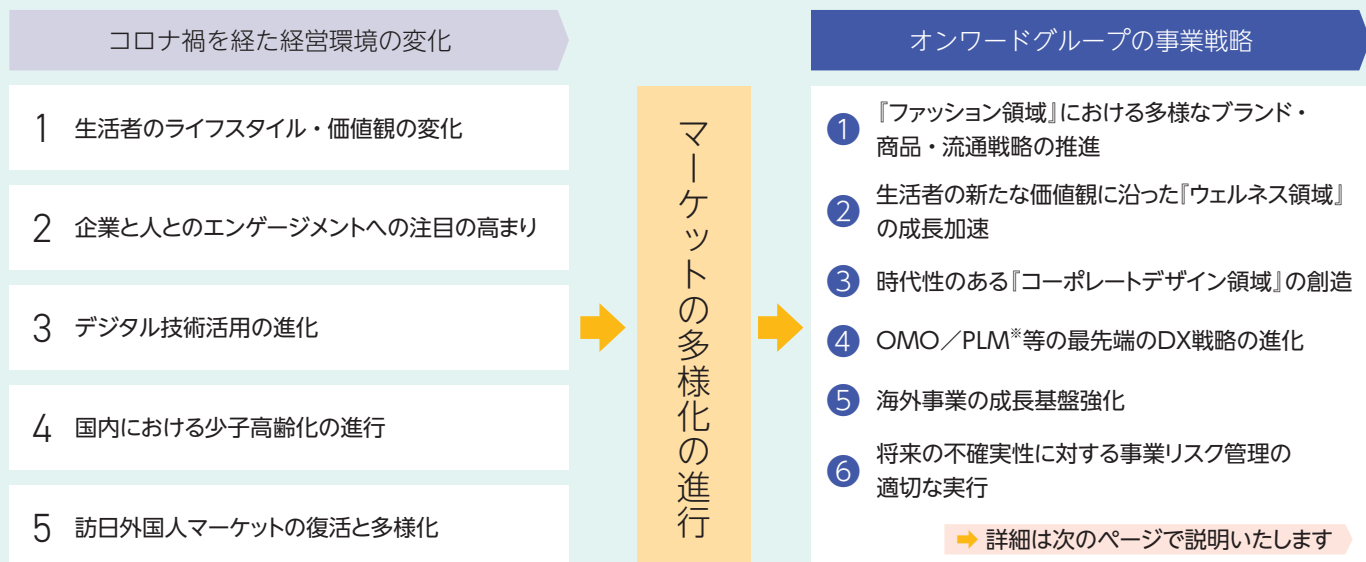
(キャッシュアロケーション方針)



事業戦略

事業戦略につきましては、過去3事業年度に実施してきたことが実を結んできており、基本的には3年前に打ち出した方針を大きくは変えていません。次の3事業年度はコロナ禍を経て、「生活者のライフスタイル・価値観の変化」「企業と人とのエンゲージメントへの注目の高まり」「デジタル技術活用の進化」「国内における少子高齢化の進行」「訪日外国人マーケットの復活と多様化」などのマーケットの多様化の進行に機敏に対応するとともに、また、将来の不確実性に対する事業リスク管理を適切に実行してまいります。

今後の事業戦略



※Product Lifecycle Management(製品ライフサイクル管理)

『ONWARD VISION 2030』(改定版)の概要

オンワードグループの事業戦略

① 『ファッション領域』における多様なブランド・商品・流通戦略の推進

マーケットの多様化に対応した新しいブランド・
商品の開発やオンライン・オフラインを融合させた
多様な顧客接点の拡大

(株)オンワード樫山

(株)オンワードパーソナルスタイル 等



② 生活者の新たな価値観に沿った『ウェルネス領域』の成長加速

ギフト・ペット・ビューティ等、
心身ともに豊かで充実した生活の実現を支援する
事業領域の成長を加速

(株)大和・チャコット(株)

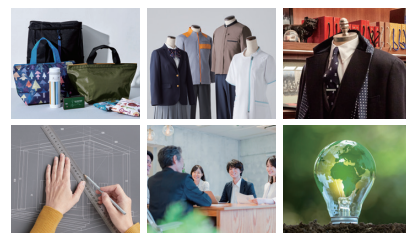
(株)フリエイティブヨーコ・(株)KOKOBUY 等



③ 時代性のある『コーポレートデザイン領域』の創造

企業と人との新しいエンゲージメントの創造を支援
するため、企業活動のトータルデザインを提案する
事業領域を拡大

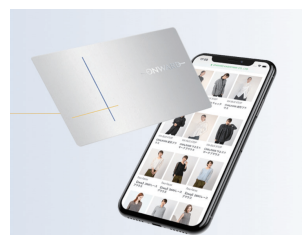
(株)オンワードコーポレートデザイン 等



④ OMO／PLM等の最先端のDX戦略の進化

グループ事業の全領域においてDX戦略を徹底し、
マーケットに即応した生産性の高い企業組織を構築

顧客戦略	オンワードメンバーズ会員基盤の拡大とコミュニケーションの強化
販売サービス向上	OMO(Online Merges with Offline)型店舗の進化
企画生産効率化	PLM(Product Lifecycle Management)システムの導入・活用
コーポレート業務効率化	基幹系・業務系・情報系システムの継続的なアップデート



オンワードメンバーズ会員数目標

2023年度実績: **530万人** → 2030年度計画: **1,000万人**

EC売上高目標

2023年度実績: **480億円** → 2030年度計画: **1,000億円** (自社EC比率90%を維持)

⑤ 海外事業の成長基盤強化

ヨーロッパ地域

英国ロンドン発祥のコ
ンテンポラリーデザイ
ナーズブランドである
JOSEPH事業の成長
を加速



アメリカ地域

120年以上の歴史を持
つ米国東海岸発祥のト
ラディショナルブランド
であるJ.PRESS事業の
成長を加速



アジア地域

成長著しいASEAN地
域を含むアジアマー
ケットにおいて、生産・
販売両面での事業を
拡大



海外事業売上高目標

2023年度実績: **200億円** → 2030年度計画: **300億円以上**

人的資本経営戦略

組織・人財プラットフォーム改革の推進

1

多面的で公正・
公平な評価と
メリハリある報酬

魅力的で競争力のある賃金水準の実現

- 全職種（総合職、販売職、技能職）いずれでも業界最高水準の処遇を実現し、継続していく
2024年度新人事制度による平均昇給率【販売職】10%（2,451名対象）

2

キャリアパスの
複線化と人財育成

キャリアごとに成長を支援する人財育成への取組み

- 2022年度より毎月BEST SHOP AWARDを開催し、お互いの成果を共有することでスキルを向上する取組みを実施
- 外部ビジネススクールへの派遣等を通じて、社員のリスキリングに取組み、経営人財の育成を推進
- 全社員が受講できるeラーニングを導入
- 定年を迎えた社員が適切な待遇で長く働き続け、そのスキルを継承していく「マイスター制度」を導入



3

働き方の多様化

働きやすく多様性のある組織づくりの推進

- 女性活躍推進や仕事と育児・介護の両立支援などの取組みが評価され、「D&I AWARD 2023」において最高ランクの「ベストワークプレイス」として認定



4

多様な人財の
活躍推進
(女性リーダー比率の
2030年度50%等)

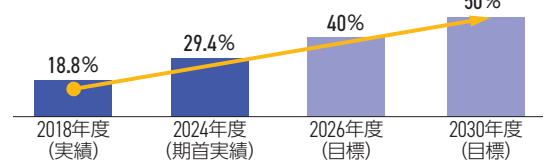
5

フラットな組織

6

現場への権限移譲

リーダーにおける女性比率(株オンワード樺山)



多様なマーケットの変化に対応するために、ひとりひとりが個性をいかして活躍できる組織づくりの推進

- 2030年度までにリーダーにおける女性比率50%を目指すために、経営層・上司・当事者への教育研修(メンター制度等)を実施
※2024年度期首は2名の女性執行役員を登用
- 2022年度より勤務間インターバル制度を導入し、十分な休息時間を確保するとともにワーク・ライフ・バランスを保ちながら働き続けることをサポート
※インターバル制度：翌日の始業時間まで11時間確保
- フラットな組織風土とコミュニケーションを進化させるため、経営層に対して心理的安全性研修を実施
- 育児への取組みをサポートするため、男性社員の育児休業取得を推進
※2023年度実績：取得率66.7%、平均取得期間4カ月以上

サステナブル経営戦略

サステナブル経営戦略(グリーン・オンワード)の深化



① 自社衣料品の循環活動

「オンワード・グリーン・キャンペーン(2009年度～)」による、リユース・リサイクル・リメイク活動の拡大

※2030年度自社衣料品循環比率目標20%（2023年度実績9.2%）

※10年以上にわたる日本赤十字社との取組みを通して、回収した衣料品の一部から生産した毛布や軍手を開発途上国や被災地の支援等に活用

② ロスのない生産体制の推進

オーダーメイド生産の拡大による生産ロスの削減を推進

※2030年度のオーダーメイド生産数量目標4倍（2023年度対比）

③ トレーサビリティの向上

PLMシステムによるモノづくりの可視化を実現し、サプライチェーンにおけるトレーサビリティを深化

※オンワードが中心のPLM連携パートナー：2024年5月 25社本格導入開始



株主通信WEBアンケートにご協力ください

下記URLまたはQRコードから、アンケートにご回答ください。

アクセス方法



パソコンから
右記URLからアクセスください。

➡ <https://q.srdb.jp>



ネットで
アンケート
Provided by TAKARA Printing

アクセス
コード
8016



スマートフォン・携帯電話から
QRコード読み取り機能のついたスマートフォンまたは携帯電話
をお使いの方は、右のQRコードからアンケート画面へアクセス
いただけます。



「ネットでアンケート」は宝印刷株式会社が運営し、ご回答いただいた内容は宝印刷株式会社が管理いたします。
宝印刷株式会社については<https://www.takara-print.co.jp/>をご参照ください。
ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただき、事前の承認なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

● アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから2024年6月30日(日)までになります。

※ アンケートに関するお問い合わせ先: kabu@takara-print.co.jp

※ 平日17時以降、ならびに土、日、祝日および年末年始等の休業日中のお問い合わせに関しては翌営業日の回答になります。

株主優待のご案内

単元株以上保有の株主さまには「オンワード・クローゼット」の商品を20%引きで6回ご購入いただける「買物割引クーポン」を1枚進呈いたします。

詳細は「買物割引クーポン」の券面をご覧ください。

買物割引クーポン➡

20% OFF
COUPON

第77期
株主ご優待
5名進呈券
オンワード・クローゼット

買物割引券
20% OFF
有効期限 2024年6月1日から2025年5月31日まで
当社グループ公式通販サイト「オンワード・クローゼット」の取扱商品を20%割引でご購入いただけます

クーポンコード

ご利用にあたって

- 本書は、公式通販サイト「オンワード・クローゼット」でのみご利用いただけます。店頭ではご利用いただけませんので、ご注意ください。
- ギフトカタログなど、一部の商品では本書をご利用いただけません。
- 1回のご注文につき、クーポンコード1つのご利用となります。
- 販売元が異なる商品、予約商品等、販売条件が異なる場合は、ご注文ごとにクーポンコードが必要になります。
- クーポンコード1つにつき、税込330,000円(優待前の総額)をご利用金額の上限とします。(オンワード・クローゼットでの商品表示価格は、「税込」となっております。)
- 本書を複数冊に譲渡したり、譲渡することを禁止します。
- 本書を正当な理由以外で利用することを禁止します。
- 本書の再発行はできません。紛失にご注意ください。
- 本書は、他のキャンペーン・クーポンと併用できませんが、オンワードメンバーズポイントは併せてご利用いただけます。
- 本書をご利用したご注文の返金は不可となります。(不良品・誤発送を除く)
- ご注文確定後に本書を適用することはできません。ご注意ください。
- ご利用にあたっては、「オンワードメンバーズ」への会員登録が必要です。(入会金・年会費等は、一切かかりません。)
- 「オンワードメンバーズ」会員登録における個人情報の取扱いに関しては、「オンワードメンバーズ」のご利用規約をご確認ください。

株式会社 オンワードホールディングス

管理番号:

公式通販サイト
オンワード・クローゼット
<https://crosset.onward.co.jp/>



QRコードからアクセスし、
ぜひご利用ください。

ホームページのご案内

ONWARD
ONWARD HOLDINGS CO., LTD.

会社案内 事業内容 サステナビリティ 投資家情報 ニュースリリース 採用情報 JP EN

ホーム > 投資家情報

INVESTOR RELATIONS 投資家情報

中長期経営ビジョン「ONWARD VISION 2030」に掲げる戦略を実行し、
当社グループ発展の礎を作っていきます。

① 中長期経営ビジョン

投資家情報

<https://www.onward-hd.co.jp/ir/>



ONWARD
ONWARD HOLDINGS CO., LTD.

会社案内 事業内容 サステナビリティ 投資家情報 ニュースリリース 採用情報 JP EN

ホーム > サステナビリティ

SUSTAINABILITY サステナビリティ

ヒトと地球に潤いと彩りを

オンワードグループは、サステナブル経営の推進を企業活動の根幹をなす重要な取り組みとして、
「ヒトと地球に潤いと彩りを」というミッション・スタートメントに基づき、社会に貢献する経営を実践してまいります。

サステナビリティ

<https://www.onward-hd.co.jp/sustainability/>



ONWARD
ONWARD HOLDINGS CO., LTD.

会社案内 事業内容 サステナビリティ 投資家情報 ニュースリリース 採用情報 JP EN

ホーム > 中長期経営ビジョン

中長期経営ビジョン「ONWARD VISION 2030」(改定版)

オンワードグループの存在意義(ミッション・スタートメント)

オンワードグループのミッション・スタートメント

ヒトと地球に潤いと彩りを

「社員が多様な個性をいかしたお客様さまへの経営」により
増進と共進する「潤いと彩り」のある生活づくりに貢献する
『生活文化創造企業』として前に進み続ける

中長期経営ビジョン

<https://www.onward-hd.co.jp/ir/management/vision.html>



IR メール配信登録



最新IR情報、ニュースリリース
等をメールでお届けします

<https://www.magicalir.net/8016/mail/index.php>



株式会社 オンワードホールディングス



この報告書は、FSC®
認証紙と、環境に優しい
植物油インキを使用して
います。